

企業活動と患者団体の関係の透明性に関する指針

CSLベーリング株式会社

2018年2月15日制定

CSLベーリング株式会社（以下、CSLベーリング）の使命は、革新的な生物学的製剤を開発し、それをお届けすることで、生命を脅かす疾患を持つ患者さんが健康的な生活を送れるよう支えることです。そのためには、患者団体との協働により、患者さんの求めるニーズや悩みを理解し、患者団体の取組みを支援することが重要だと考えています。

CSLベーリングは、患者団体とのあらゆる協働において、日本血液製剤協会（以下、血協）で定める「血協コード・オブ・プラクティス」、「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、「患者団体との協働に関するガイドライン」、「企業活動と患者団体の関係の透明性ガイドライン」をはじめとする関係諸規範およびその精神に従い、高い倫理観を持ち、患者団体の独立性を尊重します。また、患者団体との関係の透明性を確保するため、CSLベーリングが関与している事実を明らかにし、資金提供については、その目的、内容等を書面により合意し、記録を残します。そして、「患者団体との関係の透明性に関する指針」を下記のとおり策定し、自社における行動指針とします。

1. 公開方法

自社ウェブサイト等を通じ、前年度分の資金提供等について決算終了後に公開します。

2. 公開対象

直接的資金提供、間接的資金提供、依頼事項への謝礼等、労務提供を行った患者団体についてその内容を公開します。

（1）直接的資金提供

この項目には、寄付金、会員・賛助会員費、協賛費、広告費等が含まれます。これらの直接的資金提供について、患者団体名及び費用項目ごとの金額を公表します。

（2）間接的資金提供

この項目には、患者団体支援を目的にCSLベーリングが実施する企業主催・共催の講演会・説明会・研修会等に伴う費用、および、患者団体支援に関連し外部業者に委託した費用が含まれます。間接的資金提供を行った患者団体名および総額を公表します。

（3）依頼事項への謝礼等

この項目には、CSLベーリングが依頼する講師、原稿執筆・監修、調査、アドバイザー等の費用が含まれます。依頼を行った患者団体名及び費用項目ごとの金額を公表します。

(4) 労務提供

GSLベーリングの社員が患者団体主催の催し等で労務提供を行った場合に、労務提供した患者団体名を公表します。

以上